

## 福川南幼稚園の今後の方向性について

## 【現状】

○福川南幼稚園は児童数の減少が進み、幼児教育を行う上での適切な集団規模の確保が困難となっている。

## 【減少の理由】

- 福川南幼稚園の通園圏内には、民間の幼稚園・認定こども園・保育園が複数あり、それぞれの施設で保護者や地域から求められる保育ニーズに迅速かつ柔軟に対応され、豊かな幼児教育、保育を実践していただいている。
- 令和元年度より3歳児からの保育料が無償化されたことにより、幼稚園には満3歳からの入園希望が増加している。

## 【今後の方向性】

○本市の公立幼稚園の再編整備の方針では、都市部にある福川南幼稚園は、「将来的には、公立と私立の役割の明確化の考え方にに基づき、民間活力の活用を検討する」としている。

○令和3年度の園児募集は行わず、令和2年度末をもって廃園とする。

## 【参考】

## 1. 福川地区児童数の推移（各年4月1日時点）

年齢	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
0歳	61	51	62	38	51	63	50	40	43	48
1歳	66	64	58	61	44	51	66	52	45	46
2歳	79	64	63	57	60	49	54	68	54	43
3歳	74	79	60	63	61	59	52	56	65	56
4歳	90	67	75	63	65	63	66	51	58	63
5歳	87	88	68	71	61	70	64	69	49	56
合計	457	413	386	353	342	353	352	336	314	312

## 2. 利用児童数の推移（幼稚園：各年5月時点 単位：人）

施設名	定員	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
福川南幼稚園	70	42	32	22	22	19	16	18	14	7	3

## 3. 福川地区の就学前児童通園状況（R2.4.1時点 単位：人）

地区	世帯	性別	人口	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
福川	3,926	男	4,240	28	22	16	16	36	32	150
		女	4,529	20	24	27	40	27	24	162
		計	8,769	48	46	43	56	63	56	312
令和2年度の 利用状況	福川南幼稚園							1	2	3
	新南陽地区：幼稚園						30	28	18	76
	新南陽地区：保育園			7	16	15	19	26	29	112
	徳山地区：幼稚園						1	6	3	10
	徳山地区：保育園				3				3	6
	計			7	19	15	50	61	55	207